

英語が喋れるようになるまで(社会人編)

# 自己紹介

▶ Twitter : @ Yasushi\_1985

▶ 英語歴 :

▶ 受験英語はまあまあな方

▶ 本腰入れたのは28歳春 (当時 TOEIC 630点くらい)

▶ 29歳春渡米 ( TOEIC 730くらい )

▶ 2年前くらいTOEIC900点。今はもっと高いはず

▶ 現在 : シリコンバレーの投資家

▶ 基本英語でミーティングやネットワーキングをする仕事



多分、、、

- ▶ このスライドのことを実施しても、、、
  - ▶ 受験英語は太刀打ちできないと思う
  - ▶ TOEIC900は超えるがそこから先は難しいかも
- ▶ だけど、、、
  - ▶ 英語は喋れるようになると思う

# [まとめ]英語が喋れるようになるステップ

- ▶ TOEICは毎回受験する
  - ▶ 800点越えるまで受け続ける。勉強し続ける
  - ▶ TOEIC自体の英語力も重要だけど、**モチベーション維持装置として最強**
  - ▶ リスニングよりもまずはリーディングやろう。リーディングは基礎力
- ▶ TOEIC800越えたら海外へ
  - ▶ 日本で英語喋れるようになるのは困難
  - ▶ 勉強法はシャドーイング（スピーキング）を混ぜる
  - ▶ 社会人は海外赴任を勝ち取るしかない。
- ▶ 海外では英語の人に囲まれる環境作りが重要
  - ▶ Meetup、イベント、パーティ、恋人、仕事
  - ▶ 語学学校だけでは不十分。海外行くには良い理由
  - ▶ 引き続きTOEIC900を目指す

日本の英語教育は英語が使えるようになるか？

▶ **= > NO**

- ▶ 早稲田だし受験英語はぼちぼちできた方。だけど追加の勉強が相当必要だった
- ▶ 単語と文法は役に立つからしっかりやっておこう

# 英会話スクールは役に立つか？

▶ **= > NO**

- ▶ おそらくこれを見ている人の役には立たない
- ▶ TOEIC700超えたら行ってもいいかもねレベル

# 流行りのオンライン系英会話は？

## ▶ => NO

- ▶ 先生の英語が優しすぎて使い物にならない
- ▶ やるにしても男性で教え方が荒い人が正解（男性のが音階なのか聞き取りづらい）

# 英語の勉強必要？

## ▶ => YES

- ▶ 当たり前。聞くだけで英語とかができるわけない
- ▶ 英語が喋れるようになるまで渡米前後で平均毎日1時間を3年くらい。
- ▶ 渡米前は11時に仕事終わってファミレスで午前3時まで勉強してた。激務でも英語勉強できる



# TOEICは役に立つか？

## ▶ => YES

- ▶ モチベーション維持ツールとして最強。英語力を客観的に測れる。
- ▶ TOEIC自体も英語を喋る基礎力としては800点は最低限必要

# モチベーション維持装置？

- ▶ 英語ができない理由のほぼ9割が持続できないこと
- ▶ TOEIC受け続けるとそれをモチベーションに勉強する
- ▶ 最悪1週間前しか勉強しなくても年間10週間勉強時間確保できる
  - ▶ 多分英語できない人は年間10週間も勉強してない

# 海外行けば喋れるようになる??

## ▶ => NO

- ▶ 勉強が絶対必須。海外いた方が早いのは間違いがないがTOEIC800を超えるくらいないと無駄。
- ▶ TOEIC800くらい超えたら、英語の人に囲まれる環境超重要。どんどん喋れるようになる。

# 海外行く必要ある？

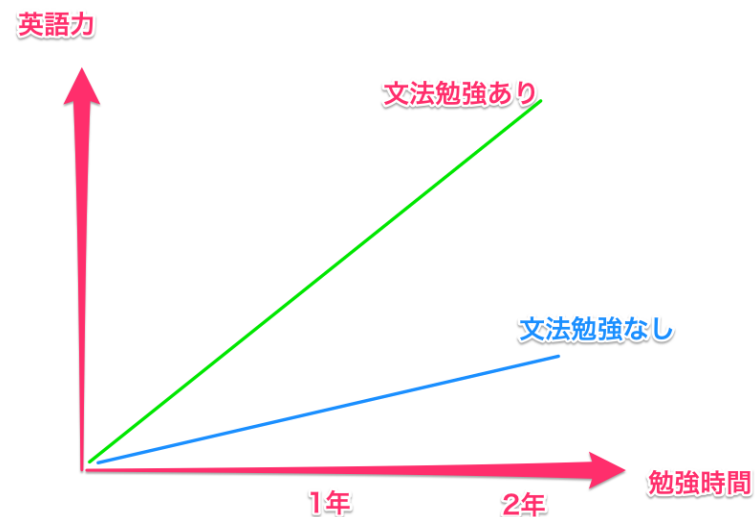
## ▶ => YES

- ▶ 逆に800くらい超えたら海外行かないと喋れるようにならない。
- ▶ 海外行くには二通りしか方法がない
  - ▶ 会社辞めて自費で語学留学、ワーホリ、インターン
  - ▶ 海外赴任を勝ち取る
- ▶ このどちらかをやりきる自信がなければ英語の勉強はやめた方がいい。おそらく、リスク的には海外赴任を勝ち取るしか方法がないと思う
- ▶ 海外赴任がありそうな会社に転職等。
- ▶ 例外的に、恋人が英語なら日本でも可能かも。男性にはハードル高い
- ▶ 海外に行ったら日本人とつるまないこと。英語の人に囲まれる環境作り

# 文法必要？

## ▶ => YES

- ▶ 文法めちゃくちゃ重要。
- ▶ 1ヶ月くらいで終わるのにやるとやらないではそれ以降の伸びがまったく違う。
- ▶ 文法知らないとGoogle Mapなしで海外旅行行くようなもの



# 文法おすすめ教材



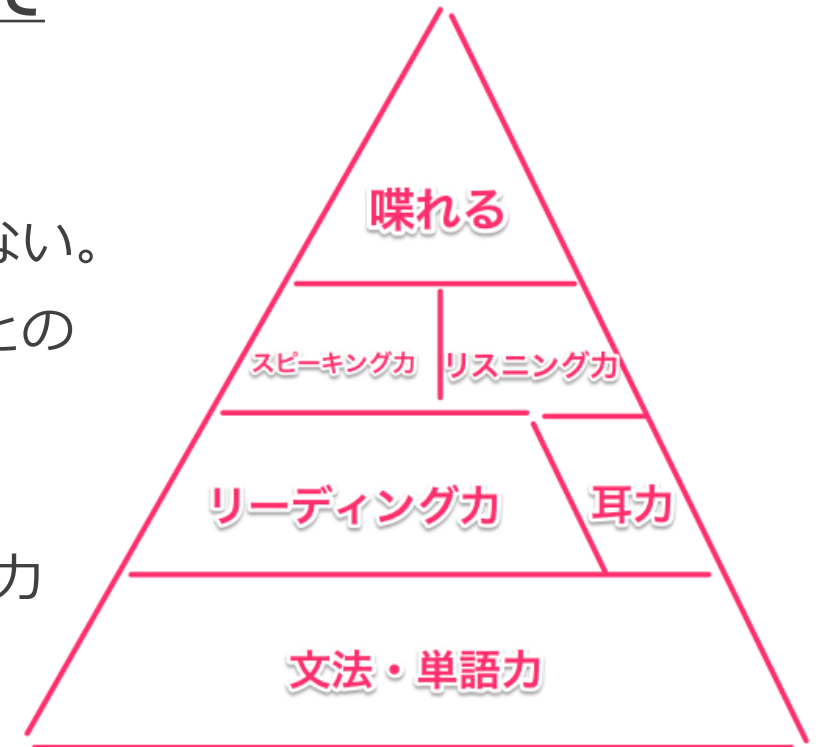
- ▶ 英語は修飾が全て。英語の修飾構造がわかる
- ▶ 受験英語の文法よりこっちやった方が英語の構造が理解できる
- ▶ 受験英語の文法には多分役たたない



# 喋れるようになるための要素分解

1. 文法・単語
  - ▶ すべての基礎。土台
2. リーディング力はリスニング、スピーキングと並列ではない。もっと低レイヤー基礎力
3. 耳力
  - ▶ 英語の音を聞き分ける能力。リスニング力ではない。
  - ▶ 耳力だけでは英語は聞けない。リーディング力との併用でリスニング力がつく
  - ▶ 耳力は意外に身につく。
    - ▶ TOEICのリスニングが初め伸びやすいのは耳力の構築が簡単だから。

=> かなり多くの人が耳力ばっか鍛えて、  
全然リスニング力がつかない状況になってるかと





# 勉強の順番

1. 文法・単語 ( 1-2ヶ月 )
  - ▶ まずは文法・単語。
  - ▶ 文法が終わったらリーディングに進む
  - ▶ 単語は量が膨大なのでここでやりきる必要ない。常に勉強する。
2. リーディング ( 半年-1年 )
  - ▶ 全ての基礎はリーディング。まずはTOEICのリーディングパート350を目指す
  - ▶ リーディング力強化に単語、文法必須
3. リスニング、スピーキング ( 半年-1年 )
  - ▶ **シャドーイングで同時に鍛える**
  - ▶ 耳力+リーディング力=リスニング力
  - ▶ リーディング力のがリスニング力の寄与度が高い
  - ▶ なんとなく単語は聞けるけど全体の意味がわからないのは耳力は十分なんだけどリーディング力が不足
4. TOEICトータルで800超えたら海外へ ( その後も900を目指す )

# リーディング

- ▶ まずは文法をしっかりとやる。文法無くしてリーディングなし
- ▶ TOEICのPart7系の教材、薄くていいから何周もやる。
- ▶ 反復なしに新しい教材に手を出しても無駄
- ▶ 3-4冊やる。

# シャドーイング

- ▶ 知らない人はググろう
- ▶ TOEICリーディング350点超えたら徐々にやり始める。
- ▶ スピーキング鍛えるのはシャドーイングが最強
  - ▶ TEDトークのシャドーイングをしてた。
  - ▶ TEDトークは教材自体も非常に面白いし、アプリでオフラインで聞けるのあるからおすすめ
- ▶ シャドーイングやればリスニング力はついてくる

# TOEICの点数別対処法

- ▶ リーディング点数 < 350
  - ▶ 英語を理解する下地がない。リスニングが何点であれ文法・単語・リーディングしっかりやろう
- ▶ リスニング点数 > リーディング点数 > 350
  - ▶ リスニングの勉強やめてリーディングやる
- ▶ リスニング点数<300
  - ▶ 耳力ない
- ▶ 300<リスニング点数<400
  - ▶ リーディング力がない

# まずやること

- ▶ 次のTOEIC及び、全てのTOEICを申し込む。今すぐに
- ▶ 勉強時間を確保する生活スタイル(習慣)の構築。
  - ▶ 朝か夜かは人による

終わり